

## V 日高振興局

### 1. 令和3年度「農トレ！ひだか」～第2回セミナー開催～

8月31日、日高地方4Hクラブ連絡協議会（会長：有本雄紀氏）と農業水産振興課の共催により、若手農業者等を対象とした研修会「農トレ！ひだか」の第2回セミナーをうめ研究所で開催した。4Hクラブ員11名、就農支援センター研修生3名、一般生産者4名が参加した。

今回は、ウメをテーマとして新品種、熟練農業者の栽培技術並びにスマート農機の活用事例について学ぶことを目的とし、講演・座談会・実演会の三部構成にて実施した。

うめ研究所の柏本研究員による講演（黒星病抵抗性ウメ新品種「星高」「星秀」）では、県育成の新品種「星高」及び「星秀」の特性に関して、室内での講演並びには場での実物見学会を通じて説明を行った。参加者は既存のウメ品種との特性・栽培法の違いや受粉樹としての適用性など、熱心に議論していた。

「匠の技 伝道師」の山本茂氏による座談会では、同氏が51年間の農業経験を通じて確立した栽培技術（苗の仕立て方、せん定、施肥の方法）や、今後のうめ栽培において求められる技術について、参加者らと議論を交わした。参加者からは「非常にためになった」、「他の農業者が普段どのようなことに悩んでいるのかがわかった」などの感想が寄せられた。

（株）未来図の藤戸輝洋氏による実演会（スマート農業実践塾果樹コース）では、農業用無人車 R150

（XAG JAPAN 製）の実演並びに操作講習が行われた。同無人車は自動走行による作物や資材の運搬の他、薬剤散布も可能であり、参加者は実際に操作を体験しながら議論を交わしていた。参加者からは「果樹における実用性はまだまだ」、「通信インフラの整備が課題」との意見がある一方で、「実際に操作体験できたのはよかった」、「今後も同様の講習会があれば参加したい」等の感想もあり、スマート農業への関心の高さが伺われた。

今後は11月以降に山本茂氏による「うめの樹を見る研修会」並びに「農トレ！ひだか」第3回セミナーの開催を予定している。



「星高」・「星秀」の栽培樹見学



うめ栽培に係る座談会

（講師：「匠の技伝道師」山本茂氏）



農業用無人車（R150）による散布デモ